

令和7年度授業アンケートについて

教育検証部会長 白石 博久

平成25年度より授業改善のための授業アンケートを薬学部独自に実施している。講義科目、実習科目共に全16問の設問について、5点を最良として学生が評価し、良かった点と改善してほしい点についても記述させる。その結果は教務課が取りまとめ、講義担当者にフィードバックするとともに、講義担当者は、どのような点が良かったか、今後どう改善するかを科目ごとに「授業検証報告書」として提出し、薬学部教育検証部会での審議、薬学部教育評価委員会、薬学部教授会での報告や、年度始めの教員総会における教員表彰などを通して、全教員がその情報を共有できる体制をとっている。令和5年度より、マークシートに代えてWebによるアンケートを導入している。これにより、学生からのコメント数が増え、授業に対する学生の考えをより具体的に把握する一助となっている。また、令和6年度より、授業アンケートの項目に「他の科目との関連性がわかる授業でしたか。」を追加し、科目の関連性の理解が重要であることを意識づけた。

なお、令和7年8月をもって、前・教育検証部会長の中西真弓教授（機能生化学分野）が退職したため、残任期の後任を同部会員であった白石博久特任教授（薬学教育学分野）が務めている。

1) 講義科目授業アンケート

令和7年度は、必修講義科目（前期36科目、後期37科目、通期6科目）、必修実習科目（前期5科目、後期9科目、通期1科目）の授業アンケートを実施した。その科目一覧と全体のアンケート結果を次ページに示す。講義全科目の授業に対する満足度（設問16）が、4.51（5が最良）（昨年度は4.35、一昨年度は4.32）、各設問の全体平均は、問14の3.87を除いて、4.36～4.61（昨昨年度は4.29～4.43、一年度は4.24～4.38）であり、過年度の結果を上回った。問14は、学生の授業に対する予復習の積極性を問う質問であるため、多くの学生が謙虚に回答したことが反映されているものと思われる。

講義担当者3名以内の科目では、各設問の全体平均が4.50（昨年度4.43）、担当者が4人以上の講義の科目では4.45（昨年度4.38）であり、更に学生満足度を高めながら授業が行われていると判断される。

2) 実習科目授業アンケート

2～6学年の全ての学年で、実習に対する満足度（設問16）は4.50～4.77（昨年度4.33～4.59）（5が最良）と高かった。各設問についても、実習全科目で4.53～4.65（昨年度4.42～4.71）と高く、特に実習への積極的な取り組み（設問13）が4.63（昨年度4.70）であることから、授業科目と比較しても、意欲的に実習に取り組む学生の様子が窺える。

4月の第1回教員総会で評価の高かった科目担当者を毎年表彰しており、令和7年度実施の科目として、2学年 環境衛生学と食品衛生学（杉山（晶）教授）、創剤学2（杉山（育）准教授）と、1学年 はじめて学ぶ大学の有機化学（河野教授、稲垣助教）、薬学数学2（寺島講師）、薬化学の基礎（辻原准教授）が表彰された。

令和7（2025）年度 授業アンケート実施科目

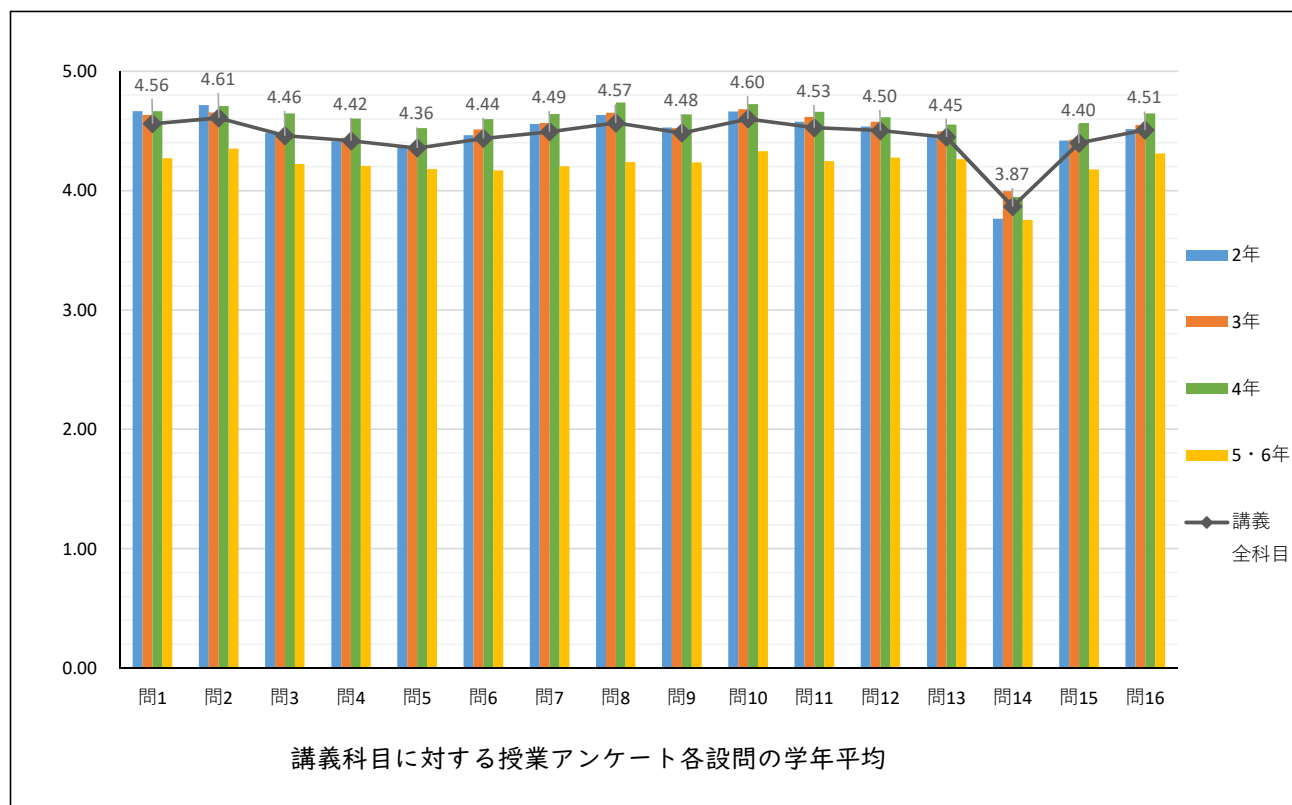
学年	開講期	履修	科目名	日付	曜日	時限	科目責任者
6	前期	必修	臨床薬学総合演習	4月8日	火	4	朝賀 純一
3	実習	必修	薬学実習2（物理化学実習）	4月15日	火	4	野中 孝昌
5	前期	必修	治療戦略概論	5月8日	木	3	西谷 直之
4	前期	必修	臨床薬学1	5月13日	火	1	松浦 誠
3	実習	必修	薬学実習2（有機化学実習・天然物化学実習）	5月21日	水	4	河野 富一
4	実習	必修	薬学実習3（フィジカルアセスメント実習）	5月23日	金	4	三部 篤
4	実習	必修	薬学実習3（症例解析学実習）	5月30日	金	4	奈良場 博昭
2	前期	必修(教養)	心理学	6月2日	月	2	藤澤 美穂（教養）
6	前期	必修	地域医療マネジメント概論	6月2日	月	3	高橋 寛
4	前期	必修	薬事関係法規・制度2	6月10日	火	4	工藤 賢三
3	実習	必修	薬学実習2（衛生化学実習）	6月13日	金	4	杉山 晶規
6	前期	必修	総合演習	6月13日	金	3	奈良場 博昭
4	前期	必修	日本薬局方概論	6月16日	月	4	杉山 育美
4	前期	必修	実践生化学	6月18日	水	1	關谷 瑞樹
3	前期	必修	創剤学2	6月19日	木	3	杉山 育美
4	前期	必修	医療統計学	6月20日	金	1	寺島 潤
2	前期	必修	物理化学1	6月23日	月	2	野中 孝昌
2	前期	必修	細胞生物学	6月23日	月	4	大橋 綾子
2	前期	必修	薬理学1	6月23日	月	1	奈良場 博昭
2	前期	必修	食品栄養学	6月23日	月	3	杉山 晶規
3	前期	必修	臨床分析化学	6月23日	月	3	藤本 康之
3	前期	必修	免疫生物学2	6月23日	月	4	白石 博久
4	通期	必修	医薬情報科学	6月23日	月	3	西谷 直之
2	前期	必修	有機薬化学1（炭素-炭素多重結合の化学）	6月24日	火	2	河野 富一
2	前期	必修	生化学2（エネルギー代謝）	6月24日	火	1	關谷 瑞樹
2	前期	必修	微生物学	6月24日	火	3	大橋 綾子
3	前期	必修	保健衛生学	6月24日	火	1	杉山 晶規
3	前期	必修	天然物化学1（生薬と漢方薬）	6月24日	火	2	田浦 太志
3	前期	必修	薬物動態解析1	6月24日	火	3	幅野 渉
4	前期	必修	臨床薬学2	6月24日	火	1	高橋 寛
4	前期	必修	症例・処方解析学	6月24日	火	3	三部 篤
2	前期	必修	分析化学1	6月25日	水	2	藤本 康之
2	前期	必修	創剤学1	6月25日	水	3	杉山 育美
2	前期	必修(教養)	医療における社会・行動科学	6月25日	水	4	香川 由美（教養）
3	前期	必修	医療薬学2（内分泌・生殖器・感覚器・皮膚疾患の病態と治療）	6月25日	水	2	三部 篤
3	前期	必修	物理化学3（溶液の性質、平衡と反応速度論）	6月25日	水	3	阪本 泰光
3	前期	必修	基礎演習2	6月25日	水	4	河野 富一
3	前期	必修	放射化学	6月26日	木	2	杉山 晶規
3	前期	必修	感染症学	6月26日	木	1	西谷 直之
3	前期	必修	医療薬学1（消化器・呼吸器・骨・関節疾患の病態と治療）	6月26日	木	3	奈良場 博昭
3	前期	必修	有機薬化学3（炭素-ヘテロ原子多重結合の化学）	6月26日	木	4	河野 富一
4	前期	必修	実践医薬化学	6月27日	金	2	河野 富一
4	後期	必修	臨床薬学3	8月27日	水	1	工藤 賢三
4	通期	必修	医療倫理とヒューマニズム	8月27日	水	4	大橋 綾子
2	実習	必修	薬理学・組織学実習	9月5日	金	5	奈良場 博昭
3	実習	必修	薬学実習2（薬物代謝学実習）	9月10日	水	4	幅野 渉
3	実習	必修	薬学実習2（創剤学実習）	9月24日	水	4	杉山 育美

学年	開講期	履修	科目名	日付	曜日	時限	科目責任者
2	実習	必修	分析化学実習	10月1日	水	5	藤本 康之
4	後期	必修	実践衛生薬学	10月3日	金	2	杉山 晶規
4	通期	必修	薬学生の将来 - 多様なキャリアと他職種連携	10月3日	金	3	白石 博久
4	通期	必修	臨床医学概論	10月6日	月	4	奈良場 博昭
3	実習	必修	薬学実習2（薬理学実習）	10月10日	金	4	三部 篤
3	後期	必修	薬事関係法規・制度1	10月14日	火	4	高橋 寛
2	実習	必修	生化学実習	10月16日	木	4	中西 真弓
2	実習	必修	微生物学実習	11月6日	木	4	大橋 綾子
3	実習	必修	看護体験実習	11月10日	月	4	三部 篤
4	通期	必修	総合薬物治療演習	11月11日	火	2	白石 博久
2	後期	必修(教養)	医療面接の基礎	11月12日	水	1	藤澤 美穂(教養)
6	通期	必修	総合講義	11月14日	金	1	河野 富一
4	実習	必修	実務基礎実習	11月17日	月	4	朝賀 純一
2	実習	必修	早期薬学総合学習：誠の医療人入門	11月20日	木	2	白石 博久
3	後期	必修	天然物化学2	11月20日	木	2	田浦 太志
2	後期	必修	創剤学2	11月21日	金	2	杉山 育美
3	後期	必修	構造生物学	11月25日	火	3	野中 孝昌
3	後期	必修	薬物送達学	11月27日	木	4	杉山 育美
2	後期	必修	化学療法学1	12月2日	火	2	西谷 直之
3	後期	必修	応用生体防御学	12月3日	水	1	大橋 綾子
3	後期	必修	薬学実践英語2	12月5日	金	2	阪本 泰光
2	後期	必修	基礎演習1	12月8日	月	4	田浦 太志
2	後期	必修	食品衛生学	12月8日	月	2	杉山 晶規
2	後期	必修	薬学実践英語1	12月9日	火	2	白石 博久
2	後期	必修	環境衛生学	12月9日	火	1	杉山 晶規
2	後期	必修	分析化学2	12月9日	火	3	藤本 康之
3	後期	必修	医薬安全性学	12月9日	火	2	奈良場 博昭
3	後期	必修	医療薬学4（循環器・泌尿器疾患の病態と治療）	12月9日	火	1	三部 篤
2	後期	必修	物理化学2	12月10日	水	3	阪本 泰光
2	後期	必修	薬理学2	12月10日	水	1	奈良場 博昭
2	後期	必修	生化学3（ゲノムサイエンス）	12月10日	水	4	中西 真弓
2	後期	必修(教養)	データサイエンス	12月10日	水	2	長谷川 大(教養)
3	後期	必修	有機生体制御化学	12月10日	水	1	辻原 哲也
3	後期	必修	化学療法学2	12月10日	水	2	西谷 直之
3	後期	必修	薬物動態解析2	12月10日	水	3	幅野 渉
3	後期	必修	基礎演習3	12月10日	水	4	松浦 誠
2	後期	必修	有機薬化学2（炭素-ヘテロ原子単結合の化学）	12月11日	木	1	河野 富一
2	後期	必修	免疫生物学	12月11日	木	2	大橋 綾子
2	後期	必修	薬物速度論	12月11日	木	3	幅野 渉
2	後期	必修	有機スペクトル解析	12月11日	木	4	河野 富一
3	後期	必修	毒性学	12月11日	木	3	杉山 晶規
3	後期	必修	医療薬学3（血液・代謝・免疫・アレルギー・神経・筋・遺伝性疾患の病態と治療）	12月11日	木	2	三部 篤
3	後期	必修	調剤学	12月11日	木	4	松浦 誠
5	後期	必修	薬学特論（生物・薬理）	12月22日	月	2	高橋 巖
5	後期	必修	臨床薬学総合演習	1月22日	木	4	朝賀 純一
5	後期	必修	薬学特論（衛生・分析・動態）	2月9日	月	2	杉山 晶規
5	後期	必修	医薬品情報セミナー	2月12日	木	4	西谷 直之

令和7（2025）年度 講義科目に対する授業アンケート評価結果

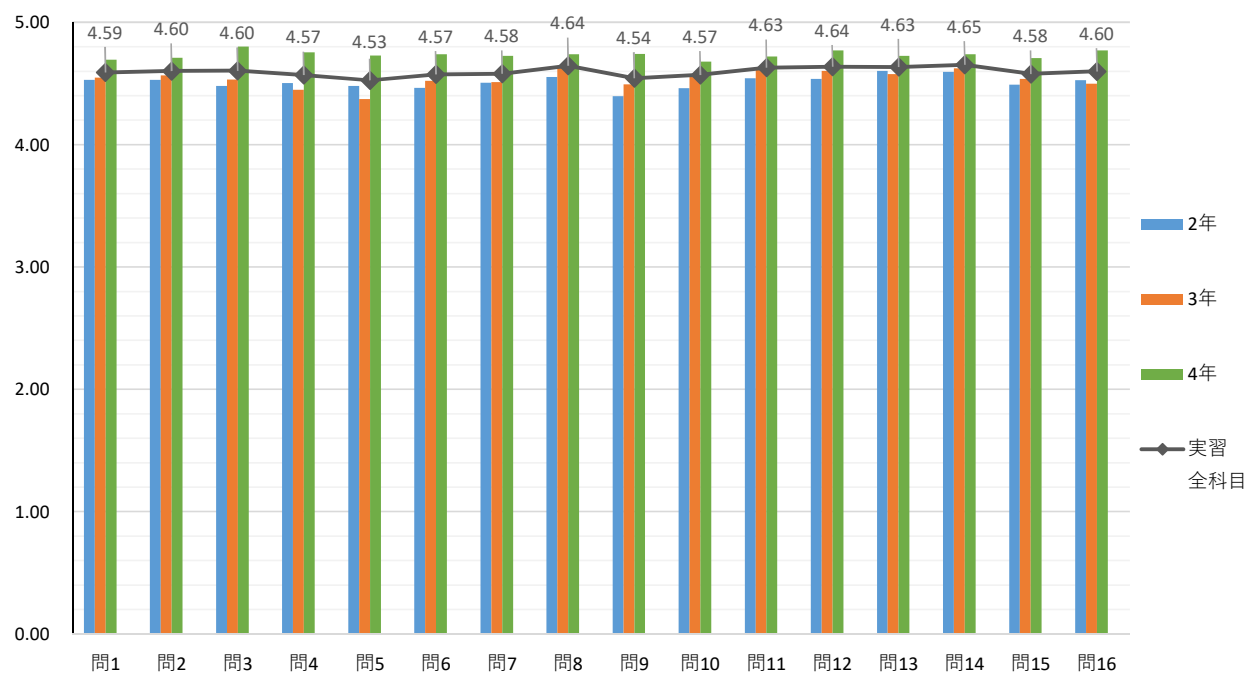
【設問内容】		講義 全科目	2年	3年	4年	5・6年
問1	シラバスは授業の目標、内容、評価方法を分かりやすく示していましたか。	4.56	4.67	4.63	4.67	4.27
問2	授業はシラバスに沿って行われていましたか。	4.61	4.72	4.65	4.71	4.35
問3	他の科目との関連性が分かる授業でしたか。	4.46	4.48	4.49	4.65	4.22
問4	授業の内容は興味や関心を持てるものでしたか。	4.42	4.42	4.44	4.60	4.21
問5	授業の内容は理解できるものでしたか。	4.36	4.37	4.35	4.52	4.18
問6	配布資料、教科書などの教材は適切でしたか。	4.44	4.46	4.51	4.60	4.17
問7	板書やパワーポイントなどは適切でしたか。	4.49	4.56	4.57	4.64	4.20
問8	時間配分など、授業の進め方は適切でしたか。	4.57	4.63	4.65	4.74	4.24
問9	教員の説明は分かりやすかったですか。	4.48	4.53	4.52	4.64	4.24
問10	教員の話し方(言葉や声の調子など)は適切でしたか。	4.60	4.66	4.68	4.73	4.33
問11	教員の熱意が伝わってきましたか。	4.53	4.58	4.62	4.66	4.25
問12	教員は効果的に学生の参加(発表、自主的学習、作業など)を促しましたか。	4.50	4.54	4.58	4.62	4.28
問13	あなたは、質問、発言、自習などにより、この授業に積極的に取り組みましたか。	4.45	4.47	4.50	4.55	4.26
問14	あなたは、授業に対して予習と復習を積極的に行いましたか。	3.87	3.77	4.00	3.95	3.76
問15	あなたは、シラバスの目的を達成できたと思いますか。	4.40	4.42	4.43	4.57	4.18
問16	この授業は全体として満足できるものでしたか。	4.51	4.52	4.55	4.65	4.31

※5・6年生は実施科目数が少ないため統合して集計



令和7（2025）年度 実習科目に対する授業アンケート評価結果

【設問内容】		実習 全科目	2年	3年	4年
問1	シラバスは実習の目標、内容、評価方法を分かりやすく示していましたか。	4.59	4.53	4.55	4.69
問2	実習はシラバスに沿って行われていましたか。	4.60	4.53	4.57	4.71
問3	他の科目との関連性が分かる実習でしたか。	4.60	4.48	4.53	4.80
問4	実習の内容は興味や関心が持てるものでしたか。	4.57	4.50	4.45	4.75
問5	実習の内容は理解できるものでしたか。	4.53	4.48	4.37	4.73
問6	実習書などの教材は適切でしたか。	4.57	4.46	4.52	4.74
問7	実習内容の説明(機器・器具の取り扱いや板書などを含む)は適切でしたか。	4.58	4.50	4.51	4.72
問8	実習時の注意事項や安全対策とその説明は適切でしたか。	4.64	4.55	4.64	4.74
問9	時間配分など、実習の進め方は適切でしたか。	4.54	4.39	4.49	4.74
問10	教員・指導者の話し方(言葉や声の調子など)は適切でしたか。	4.57	4.46	4.57	4.68
問11	教員・指導者の熱意が伝わってきましたか。	4.63	4.54	4.62	4.72
問12	教員・指導者は効果的に実習への取り組みを促しましたか。	4.64	4.54	4.60	4.77
問13	あなたは、この実習に積極的に取り組みましたか。	4.63	4.60	4.58	4.72
問14	あなたは、この実習で予習とレポート作成を積極的に行いましたか。	4.65	4.59	4.62	4.74
問15	あなたは、シラバスの目的を達成できたと思いますか。	4.58	4.49	4.54	4.71
問16	この実習は全体として満足できるものでしたか。	4.60	4.53	4.50	4.77



実習科目に対する授業アンケート各設問の学年平均

令和7(2025)年度 授業アンケート表彰対象科目

【設問内容】		2～6年 全科目
問1	シラバスは授業の目標、内容、評価方法を分かりやすく示していましたか。	4.56
問2	授業はシラバスに沿って行われていましたか。	4.61
問3	他の科目との関連性が分かる授業でしたか。	4.46
問4	授業の内容は興味や関心が持てるものでしたか。	4.42
問5	授業の内容は理解できるものでしたか。	4.36
問6	配布資料、教科書などの教材は適切でしたか。	4.44
問7	板書やパワーポイントなどは適切でしたか。	4.49
問8	時間配分など、授業の進め方は適切でしたか。	4.57
問9	教員の説明は分かりやすかったですか。	4.48
問10	教員の話し方(言葉や声の調子など)は適切でしたか。	4.60
問11	教員の熱意が伝わってきましたか。	4.53
問12	教員は効果的に学生の参加(発表、自主的学習、作業など)を促しましたか。	4.50
問13	あなたは、質問、発言、自習などにより、この授業に積極的に取り組みましたか。	4.45
問14	あなたは、授業に対して予習と復習を積極的行いましたか。	3.87
問15	あなたは、シラバスの目的を達成できたと思いますか。	4.40
問16	この授業は全体として満足できるものでしたか。	4.51

講義担当教員 3名以内

学年	科目名	所属	教員名	平均点	平均点(3名以内全科目)
2	環境衛生学	衛生化学分野	杉山 晶規 教授	4.81	4.50
2	食品衛生学	衛生化学分野	杉山 晶規 教授	4.78	
2	創剤学2	創剤学分野	杉山 育美 准教授	4.78	
		非常勤講師	1名		

講義担当教員 4名以上

学年	科目名	所属	教員名	平均点	平均点(4名以上全科目)
4	臨床医学概論	分子細胞薬理学分野	奈良場 博昭 教授	4.72	4.45
		分子細胞薬理学分野	藤原 俊朗 講師		
		兼任講師	14名		
4	実践衛生薬学	衛生化学分野	杉山 晶規 教授	4.68	
		臨床薬剂学分野	朝賀 純一 准教授		
		衛生化学分野	米澤 穂波 助教		
		薬剂治療学分野	手塚 優 助教		
		兼任講師	1名		
		非常勤講師	1名		
2	基礎演習1	創薬有機化学分野	河野 富一 教授	4.65	
		天然物化学分野	田浦 太志 教授		
		創薬有機化学分野	稲垣 祥 助教		
		機能生化学分野	關谷 瑞樹 教授		
		生体防御学分野	錦織 健児 助教		
		分子細胞薬理学分野	高橋 巖 特任講師		
		分析化学分野	藤本 康之 准教授		
		創剂学分野	杉山 育美 准教授		
		衛生化学分野	米澤 穂波 助教		

教養教育センター授業評価(薬学専門科目)「学生による授業の評価」及び「学生による科目全体の評価」 講義担当教員 3名以内

学年	科目名	所属	教員名	平均点	1学年全科目平均点
1	はじめて学ぶ大学の有機化学	創薬有機化学分野	河野 富一 教授	4.83	4.48
		創薬有機化学分野	稲垣 祥 助教		
1	薬学数学2	薬物代謝動態学分野	寺島 潤 講師	4.83	
1	薬化学の基礎	創薬有機化学分野	辻原 哲也 准教授	4.79	